



平成25年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年4月10日
上場取引所 東

上場会社名 大黒天物産株式会社
コード番号 2791 URL <http://www.e-dkt.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大賀 昭司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 川田 知博 TEL 086-435-1100
四半期報告書提出予定日 平成25年4月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

百万円未満切捨て

1. 平成25年5月期第3四半期の連結業績（平成24年6月1日～平成25年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第3四半期	85,253	18.6	3,367	2.2	3,370	1.8	1,850	14.3
24年5月期第3四半期	71,874	9.7	3,294	△9.9	3,311	△9.2	1,618	△10.1

(注) 包括利益 25年5月期第3四半期 1,860百万円 (14.4%) 24年5月期第3四半期 1,625百万円 (△10.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第3四半期	132.06	—
24年5月期第3四半期	115.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第3四半期	32,921	18,718	56.8	1,333.62
24年5月期	29,628	17,110	57.7	1,219.23

(参考) 自己資本 25年5月期第3四半期 18,683百万円 24年5月期 17,081百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	0.00	—	18.00	18.00
25年5月期	—	0.00	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想（平成24年6月1日～平成25年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	114,200	17.0	4,260	△7.4	4,250	△8.1	2,110	△11.8	150.60

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 有

④ 修正再表示： 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年5月期3Q	1,439,000株	24年5月期	14,399,000株
25年5月期3Q	389,050株	24年5月期	389,050株
25年5月期3Q	14,009,950株	24年5月期3Q	14,010,021株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。尚、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、その期間の前半においては、震災の復興需要による景気押し上げが期待されたものの、米国・中国の景気減速懸念や長期化する円高、デフレ等の影響から景気の先行きに不透明な状況で推移しました。しかしながら、12月の政権交代を機に為替動向が急激な円安傾向に転換し、又、それに併せて、株価も、リーマンショック前後の水準に迫る勢いであります。決して楽観視できないものの、一部の企業で賃金の上昇もあり、景気回復の足がかりとして、新政権へ期待が高まっている状態です。

小売業界におきましては、長引く景気低迷から消費者の節約志向が恒常化し、加えて業種・業態を超えた価格競争の激化により厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境の中、当社グループでは長野県内8店舗で食品、生活百貨の小売事業を展開する株式会社西源の全株式を取得し完全子会社といたしました。同社の価格・商品戦略やローコストオペレーションは当社グループが目指す路線と合致しており、商品力や価格競争力をさらに強化し収益力を向上させることが可能と考えております。

また、当社グループでは新規出店として7月にラ・ムー北須磨店(神戸市須磨区)、9月にラ・ムー堺美原店(堺市美原区)及びディオ河内長野店(大阪府河内長野市)、12月にディオ上牧店(奈良県北葛城郡上牧町)をオープンいたしました。

当第3四半期会計期間より当社グループは、『V字改革イノベーション』をスローガンに全社的に取り組んでまいりました。この取り組みの主要な柱は、「聖域なきコスト削減」であります。

仕入コストや店舗管理コストに限らず、本社管理部門、物流部門まで含めた徹底したコスト削減を実施してまいりました。この『V字改革イノベーション』により、新規出店に伴う減価償却負担の増加や第1四半期連結会計期間にM&Aによる新規連結子会社ののれんの償却など費用増加要因があったものの、当第3四半期連結会計期間における営業費用の削減により、これらの費用を吸収することができました。

これにより、当第3四半期連結会計期間における営業利益は前年同期比17.2%増の14億6百万円と第2四半期連結累計期間までと比較して、大幅に改善いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は852億5千3百万円(前年同期比18.6%増)、経常利益は33億7千万円(前年同期比1.8%増)、四半期純利益は18億5千万円(前年同期比14.3%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、329億2千1百万円となり前連結会計年度末に比べて32億9千2百万円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金が9億円減少した一方、商品及び製品が4億9千8百万円と建物及び構築物が7億1千1百万円、土地が20億7千2百万円、差入保証金が5億1千6百万円増加したことなどによるものであります。

負債は、142億3百万円となり前連結会計年度末に比べ16億8千4百万円の増加となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が5億6千1百万円減少した一方、短期借入金が10億6千2百万円、長期借入金13億3千1百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は、187億1千8百万円となり前連結会計年度末に比べ16億7百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金が15億9千8百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月期通期の業績予想につきましては、概ね計画どおりに推移しており、連結、個別ともに平成25年1月10日公表の業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産等について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この減価償却方法の変更による影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,945,053	6,044,877
受取手形及び売掛金	27,348	33,119
商品及び製品	2,628,767	3,127,259
原材料及び貯蔵品	53,312	60,380
その他	1,759,266	1,608,205
貸倒引当金	△1,911	△6,957
流動資産合計	11,411,837	10,866,885
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,933,820	9,645,641
土地	2,027,802	4,100,573
その他(純額)	2,220,785	2,320,693
有形固定資産合計	13,182,408	16,066,907
無形固定資産		
のれん	—	347,019
その他	199,644	286,022
無形固定資産合計	199,644	633,041
投資その他の資産		
建設協力金	1,365,804	1,304,882
差入保証金	1,765,402	2,282,082
その他	1,703,613	1,779,085
貸倒引当金	△7	△11,308
投資その他の資産合計	4,834,812	5,354,742
固定資産合計	18,216,865	22,054,691
資産合計	29,628,703	32,921,576

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,525,803	5,964,153
短期借入金	200,000	1,262,368
未払法人税等	1,005,733	526,138
賞与引当金	206,636	128,806
その他	1,925,916	2,219,316
流動負債合計	9,864,089	10,100,783
固定負債		
長期借入金	—	1,331,846
資産除去債務	950,719	1,032,267
退職給付引当金	—	13,731
その他	1,703,369	1,724,511
固定負債合計	2,654,088	4,102,356
負債合計	12,518,178	14,203,139
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,548,089	1,548,089
資本剰余金	1,709,769	1,709,769
利益剰余金	14,135,615	15,733,684
自己株式	△311,857	△311,857
株主資本合計	17,081,616	18,679,685
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△133	4,312
その他の包括利益累計額合計	△133	4,312
少数株主持分	29,042	34,439
純資産合計	17,110,524	18,718,437
負債純資産合計	29,628,703	32,921,576

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)
売上高	71,874,681	85,253,472
売上原価	55,513,636	65,805,454
売上総利益	16,361,045	19,448,018
販売費及び一般管理費	13,066,592	16,080,382
営業利益	3,294,453	3,367,636
営業外収益		
受取利息	17,717	20,278
受取配当金	410	422
受取賃貸料	2,708	12,019
その他	40,550	25,603
営業外収益合計	61,386	58,323
営業外費用		
支払利息	37,562	42,218
貸倒引当金繰入額	1	11,300
その他	6,692	1,827
営業外費用合計	44,255	55,345
経常利益	3,311,584	3,370,614
特別利益		
負ののれん発生益	—	75,049
特別利益合計	—	75,049
特別損失		
減損損失	—	15,557
特別損失合計	—	15,557
税金等調整前四半期純利益	3,311,584	3,430,105
法人税、住民税及び事業税	1,403,847	1,594,821
法人税等調整額	282,768	△20,360
法人税等合計	1,686,615	1,574,460
少数株主損益調整前四半期純利益	1,624,968	1,855,645
少数株主利益	6,085	5,397
四半期純利益	1,618,883	1,850,248

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,624,968	1,855,645
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	642	4,445
その他の包括利益合計	642	4,445
四半期包括利益	1,625,611	1,860,091
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,619,525	1,854,694
少数株主に係る四半期包括利益	6,085	5,397

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。